

富国強兵を目指して②

～新しい価値観の下で～

～授業の準備～

必要に応じてノートを取り、自分の考えを書いたり、教科書にマーカーをしたりしながら進めると良いでしょう。スライド中の**赤文字**は特に重要な語句です。最後の方にノート(板書)例もあります。

次のものを用意しましょう。(すべて歴史)

教科書 **資料集** **ノート**(昨年度の続き)

筆記用具(色ペンやマーカー含む)

～前回の確認～

新政府は、**富国強兵**のスローガンのもと、**明治維新**の諸政策に取り組んでいきました。
前回の**地租改正**、**殖産興業**に続き、具体的な政策を見ていきましょう。

<学習課題>

富国強兵を実現するために、どのような政策が行われたのだろうか？

富国強兵政策の4つの柱

1.地租改正

2.殖産興業

3.徴兵令

4.学制

(今回は3と4について)

3. 徴兵令(1973年)

これは兵制の改革です。新政府は、西洋式の軍隊をつくることを目指して、**満20歳の男子**に兵役の義務を課しました。(ただし、様々な免除規定あり。)

- 教科書P161及び資料集P117参照

しかし、日本には本来、戦いの専門家がいたはずです。

それは・・・

そう、武士です。

Q. なぜ武士では
だめなのでしょうか？

武士による軍隊、国民からの徴兵による軍隊
それぞれの良し悪しなどについて考えてみましょう。

自分なりに何か考えは書け(言え)ましたか？

例

- 武士が活躍して力をつけるのは避けたい。
- 武士は刀や槍で戦うのが基本だが、新時代は鉄砲や大砲など遠距離兵器が重要。
- 武士はプライドが高く、不満を持っていそう。
- 武士を雇うと、土地など褒美が必要になる。
- 徴兵は義務だから褒美もいらず、かかる費用を抑えられそう。

自分なりに何か考えは書け(言え)ましたか？

例

- 江戸時代は平和だったので武士は弱くなった。
- 若い兵は力や体力があり、鍛えると強そう。
- 若い兵は新しい武器に順応しやすい。
- 国民全体から徴兵した方が人数が多いから大規模な軍隊になる。(武士は人口の数%)
- 軍隊は教育を受け、全国どこでも同じ訓練をすれば、統率が取れて団結力も上がりそう。

国民は徴兵令に対してどう思ったのでしょうか？

- 当時の国民の立場で考えてみてください。
(男女によって異なるかもしれません。)
- 実は、徴兵令に対しても国民の反対一揆が発生しています。

ちなみにその後の武士(士族)は・・・

1876年には、

- 帯刀の禁止
- 俸禄の廃止*

など、明治になって特権が次々に奪われていきました。(前々回の身分制の話と関連)

そのような中、政府に反乱を起こす士族もいました。

* 俸禄(ほうろく)とは、初め士族に与えられていた年金のようなもの。しかし、財政負担になるので、政府は最後に退職金のような形で多めの一時金を与えて廃止した(これを秩禄処分という)。

4. 学制（1872年）

新政府は、6歳以上の子どもに教育を受けさせることを国民の義務とし、全国各地に小学校をつくりました。教育によって国民の知識を高め、明治維新を担う人材養成を目指したのです。

Q. 国民はこれを積極的に受け入れたと思いますか？

就学率はなかなか上がりませんでした。

「6歳以上の子どもは全て小学校に」という義務(目標)が達成されるのは、しばらく先です。それには様々な事情がありますが、学制に反対する一揆も発生しています。ちなみにこの義務は保護者の義務です(今の義務教育も同様)。

- **教科書P162及び資料集P116参照**

その一方で、大きな負担をしながら学校建築に取り組んだ住民もいた。そのような住民の思いとは・・・？(考えてみてください。)

それでは、今回扱った政策について、また問題を出しておきます。

- 徴兵令は「富国強兵」につながると思うか？
(はい・いいえ・どちらとも言えない及びその理由)
- 学制は「富国強兵」につながると思うか？
(はい・いいえ・どちらとも言えない及びその理由)
- 政府は学制で国民に何を教えようとしていたのか？
(参考：寺子屋は、読み・書き・そろばんだった。)

これらの問いについて考えることで、さらに理解が深まり、先の内容につながると思います。

～ノート(板書)例～

〔富国強兵を目指して②〕

富国強兵を実現するために、どのような政策が行われたのだろうか？

1873年 徴兵令

→20歳以上の男子に兵役の義務

Q. なぜ武士ではだめなのか？

Q. 国民はどう思ったのか？

1872年 学制

→6歳以上の男女は全て小学校に通う
(達成はしばらく先)

Q. 政府は学制で国民に何を教えようとしたと思うか？

Q. 徴兵令や学制は「富国強兵」につながると思うか？

～終わりに～

<学習課題>

富国強兵を実現するために、どのような政策が行われたのだろうか？

2回にわたり、新政府の富国強兵策について見てきました。改めて学習したことを振り返り、学習課題に対するまとめを書いてみましょう。

なお、この2回で扱ったのは教科書P160～162及び資料集P116～120の内容です。